

# 東葉高速鉄道の運賃引き下げを求める要望書

東葉高速鉄道株式会社

代表取締役社長 吉田 雅一 様

東葉高速鉄道は平成8年の開業以来、20年余を経過しました。この間、東京圏への通勤・通学の交通手段として利用され、平成29年度の一日の乗降客は、15万4千人となり、前年度よりも5千人も増えています。

一方、利用者にとって家計の収入が減り続けている中で、北総鉄道と並んで日本一高いとも云われている東葉高速鉄道運賃に、「なぜ、こんなに運賃が高いのか、引き下げてほしい」との声が日増しに強まっています。

会社の経営状況は、6期連続で50億円を超える営業利益を上げ、8期連続で経常利益・当期純利益を確保し、平成29年度決算では、過去最高の25億円を超える純利益となっています。

ついては、東葉高速鉄道の運賃の引き下げを実現するよう要望します。

## 記

### 要望項目

東葉高速鉄道の運賃を引き下げてください

氏 名	住 所

取り扱い団体（日本共産党八千代市委員会）